

朝日大学病院を受診された患者さまへ

研究情報の公開について（オプトアウト）

通常、臨床研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明し同意をいただいたうえで実施します。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いるものは、国の定めにより、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得る必要はないが、研究の目的や方法などの情報を公開のうえ、拒否の機会を保障しなければならないものとされております。このような手法を「オプトアウト」といいます。当院では、このオプトアウトを用いた研究を下記のとおり行います。研究への協力を希望されない場合は、下記に記載の担当者までお知らせください。

研 究 課 題 名	大腿骨骨折患者における栄養充足率低下の原因究明
当院の研究責任者 (所 属)	谷口 裕重 (歯科口腔外科 教授)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	
本 研 究 の 目 的	KT バランスチャート（経口摂取を包括的に評価するツール）を用いて、包括的に評価を行い、必要に応じて嚥下機能評価を行うことで、栄養充足率が減少している群の原因を究明するとともに、実際に術後に必要栄養量が充足できない者の割合を究明することで、大腿骨骨折加療目的に入院した患者の実態を解明する。
調査データ該当期間	医学倫理審査委員会承認後～2025年3月31日
研究の方法(使用する 資料等)	口腔内診査、口腔機能（残存歯数、オーラルディアドコキネシス）、全身の筋肉量、嚥下機能評価結果等
試料/情報の他の機関 への提供	
個人情報の取扱い	研究データは匿名化したものを用いることとし、研究の結果を公表する際も、研究対象者を特定できる情報を含まない。また、研究の目的以外に研究で得られた研究対象者のデータを使用しない。
本研究の資金源(利益 相反)	講座費
お 問 い 合 わ せ 先	歯科口腔外科 木村 将典 TEL 058-253-8001 (代表)
備 考	